



# だ うが 雨垂れ石を穿つ

夢の実現を目指して日々の努力を!

中国の歴史書「漢書」の枚乗伝の章に「泰山之雷穿石(泰山の雷(あまだれ)石を穿つ)」という言葉があります。「雨垂れ」というのは、屋根や軒先からしたたり落ちる雨のしずくのことです。

「石を穿つ」の「穿つ」とは、穴をあけるとか、突き抜けるという意味で、「石に穴をあける」という意味になります。軒先からぽたぽた落ちる雨のしずくのような小さなしずくでも、長い間ずっと同じところに落ち続けると、硬い石に穴をあけてしまうことがあるということです。

このことから、どんなに小さな力でも、根気よく続けていればいつか大きな成果が得られるということを表しています。

私の中学校時代の担任先生がよく話していた故事成語で、今でも座右の銘にしています。

さて、3年生は、7月1日(月)は進路学習会、5日(金)に共通プレテストを行いました。

各高等学校ではオープンキャンパスが夏休みからスタートです。

3年生の皆さんには「雨垂れ石を穿つ」の努力で夢の実現を目指してほしいです。



1・2年生の皆さんについては、来年・再来年を見据えての日々努力になります。今は規則正しい生活習慣の確立と授業の予習・復習を「雨垂れ石を穿つ」の努力を行うことが夢の実現につながるのではないのでしょうか。

また、1学期のまとめとして、来週から全学年で教育相談を実施します。担任の先生と1学期の学び・生活、そして目標に向かって頑張ったことをしっかり振り返ってほしいと思います。

夢の実現に向けて、良い機会として活用をお願いします。充実した1学期になりますように!



## 第一回 Well-being 交流会

7月3日(水)に学校評議員・学校医・保健師・PTA(育友会)代表の皆様にご来校いただき、生徒会役員の皆さんと共に学校の現状を共有し、北部中学校をより良くするためにはどうすればよいか意見交流を行いました。

本会では、養護教諭の山田先生から今年度の健康診断結果について、給食・体育・保健委員会からの取り組みについての報告がありました。

その後、グループ意見交流では、様々な視点で改善策が出され、全体で共有し、今後の委員会での実践につなげることになりました。

生徒会役員のみなさんがとても活発に自分の意見を発表する姿はとてもすばらしかったです。

## インターネット・SNS等のトラブルから

### 自分を守るために!(オンライン朝講話)



7月のオンライン朝講話は、熊本市消費者センターの徳永様にご講話をいただきました。

昨今の消費者トラブルの相談件数について、未成年者が増えている状況があります。主なトラブルとしては、未成年者本人が親になりすまして、未成年者がゲームの課金や高額な化粧品等から高額請求を受ける事案です。

未然防止策等のお話もありましたので、ご家庭で話題にさせていただきますよう、よろしくお祈いします